

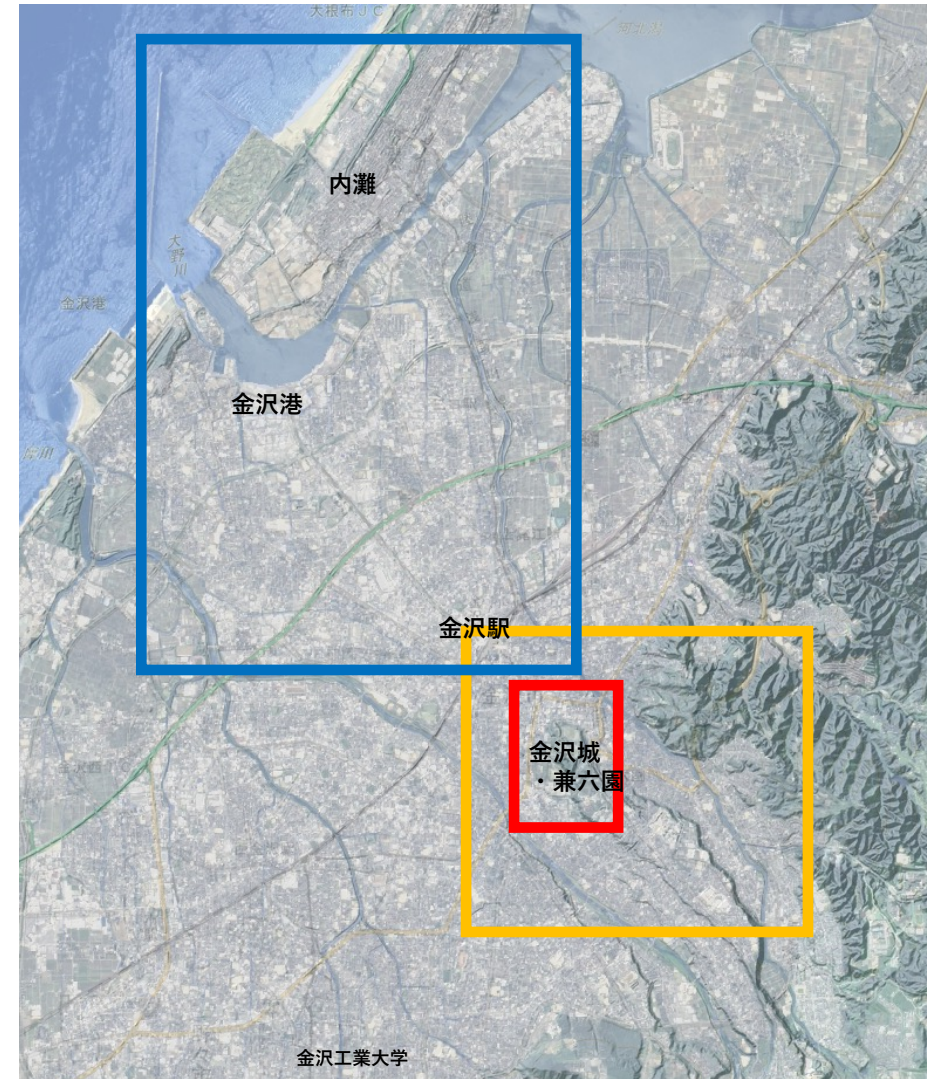
# 令和6年能登半島地震 金沢市周辺被災状況 (2024/01/05)

金沢市周辺の中でも被害が大きかった沿岸部の金沢港の臨港地区と内灘、多くの人が集まる中心市街地である金沢城の近隣、郊外丘陵部の被災状況の速報です。

環境土木工学科の授業や研究は、直接的・間接的に防災に関わるものですが、災害が発生した際には、今後の復旧に向けての活動や防災技術の発展に貢献できるよう、学生や教員は土木学会や地盤工学会等と連携しながら活動します。

\* 金沢工業大学は、震源地から100km程離れた場所にあるため、震度は4で、目立った被害はありませんでした。

## 1. 海側：金沢港臨港地区・内灘周辺



## 2. 市の中心部：金沢城周辺

## 3. 郊外丘陵部

# 1. 海側：金沢港臨港地区・内灘周辺



背景：地理院地図（淡色地図）



道路の陥没

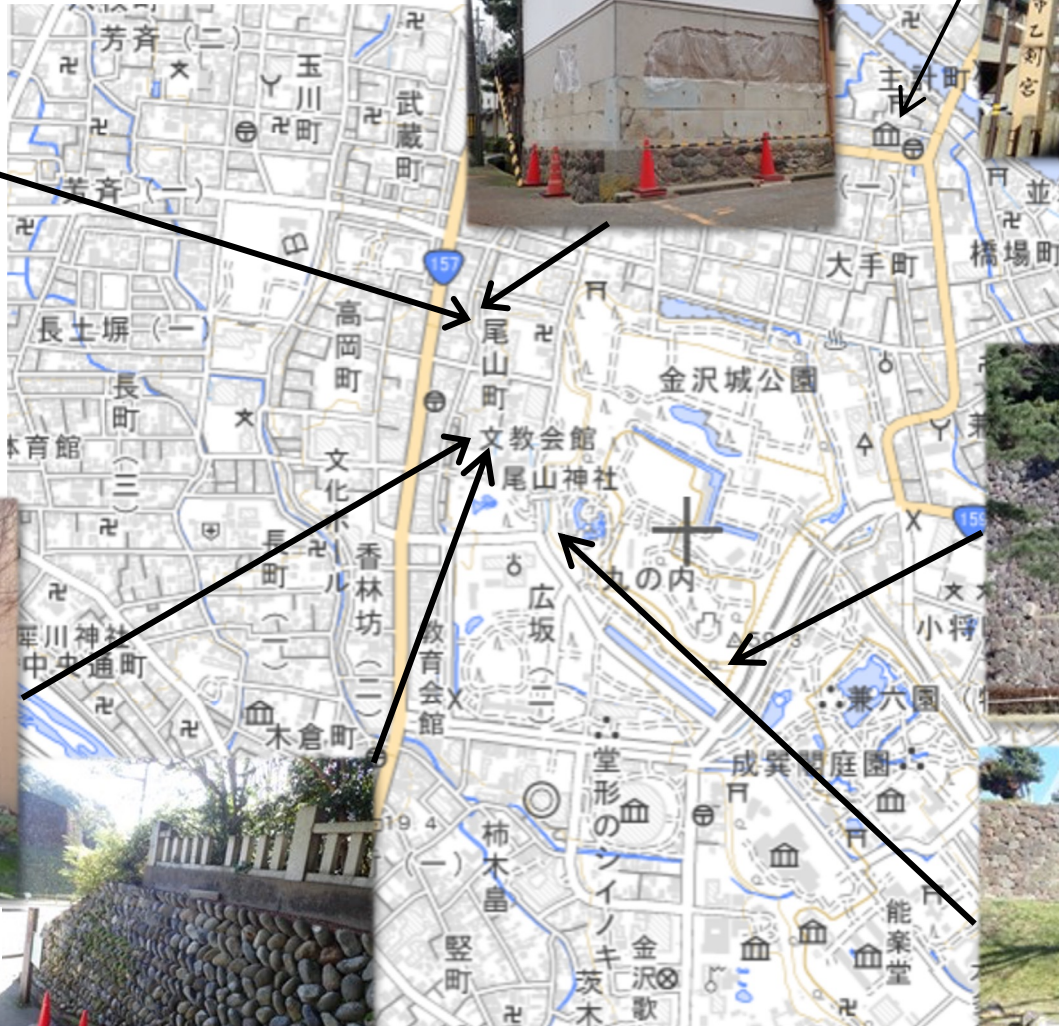


## 2.市の中心部：金沢城周辺

蔵の壁の崩落



柱のひび割れ



鳥居の上桁が前後にズレ



石垣の崩落

石垣の桁が3m落下

背景：地理院地図（淡色地図）



石垣の崩落



### 3. 郊外丘陵部：宅地被害・造成地の崩落

